

からくりパズル通信

2011年8月1日 第7号

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会 発行

E-mail: info@karakuri.gr.jp

HP: http://www.karakuri.gr.jp/hiomerukai/

事務局 〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9

TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634

■ 観光土産品「箱根町章から生まれた」パズルを発表

「小田原・箱根「からくりパズル」を広める会(丸山 皓史 会長)」は、地元になんだ新しい観光土産品を作ろうと、地元の木工職人らと協力して開発に取り組み、ブランド名「ハコネパズル」のシルエットパズルシリーズを製作・発表しました。

今回発表したパズルは全部で5種類。このうち、「箱根山1」「箱根山2」は箱根町章をヒントにして生まれました。箱根町章の中央には「箱根連峰」を示すという三角の図形があります。これらのパズルでは、この「箱根連峰」の図形を作ることが出来ます。この2つに、「広める会」が推薦する3種類の選りすぐりのパズルを加え、5種類のシリーズとして発表しました。

それぞれ初心者にも親しみやすいパズルとなっており、付属のガイドを見て沢山のシルエットに挑戦することが出来ます。材料には、小田原・箱根の山林におけるヒノキの間伐材を用いました。

またこれらのパズルは、夏休み期間中、箱根を舞台に「広める会」が開催している「からくりパズルフェスタ」において、その一環である「スタンプラリー」の問題の一部としても活用され(シルエットパズルを解くと追加ポイントがもらえる)、参加者を楽しませて(悩ませて?)います。

地元になんだ新しい観光土産品として注目を集めそうです。



監修：パズラボ

企画：小田原・箱根「からくりパズル」を広める会

アートディレクション：佐藤 洸風 (kofth)

←「箱根山1」

5つのピースを並べて箱根町章の山の形を作るパズルです。

動物や文字など、楽しい形をたくさん作ることができます。

全48種類のパターンつきです。



← こちらは「箱根山2」



他の3種類は、箱根町章は作れませんがバリエーションとして楽しみの幅が広がります。

写真:(左から)「HOME PLATE」

「CROWN」

「DIDI(ディディ)」



「ハコネパズル」という焼印は、箱根地域のお店で販売される商品にのみ付いています。

製造元：(有)からくり企画 (小田原市)、参考価格：900円

現在このパズルを取り扱っているお店は以下の2店舗です。

箱根丸山物産 電話：0460-83-6604

角田屋物産店 電話：0460-82-2477

■ からくりパズルを楽しむ会 イベント情報！

9月3・4日(土・日) 開催の「からくりパズルを楽しむ会」についてのご案内です。



◆参加者へのスペシャルプレゼントについて

亀井明夫による作品を予定しております。ひとつひとつ大切に作られるスペシャルな作品。一体どんな作品がもらえるかは、当日のお楽しみ！！

◆9月4日(日)の貸切バスツアー(一部内容)について

＜角田屋物産店 (強羅駅前)＞

○照り降り人形の製作実演をご覧ください。

箱根のお土産品として有名な「照り降り人形」は、天気によって男女の人形が入り出す不思議な物です。他では見る事ができない、貴重な貴重な実演が、今回実現しました！この機会をお見逃しなく！



照り降り人形(藁小屋)

＜箱根丸山物産 (関所前)＞

○世界にたったひとつ！「電動秘密箱」の解説を行います。



「電動秘密箱」
電気で動く巨大な秘密箱です。
自動で開閉する様子をお楽しみ下さい。
構造や詳細について、亀井明夫が解説します。

角田屋物産店・箱根丸山物産店では、からくり創作研究会の職人によるからくり箱の展示も行っています。9月4日のバスツアーの際も、この展示はご覧いただけます。

展示期間：7月23日～9月4日

◆亀井明夫講演会・座談会について

「鳳凰」が完成しました！

ご予約での注文を受け、製作していた鳳凰がついに完成。
講演会・製作者3人による座談会では、皆様にご覧いただく作品をお披露目いたします。ご期待ください！



こちらは鳳凰を保存する桐箱です。もちろん仕掛入り。

◆「からくりパズルを楽しむ会」の参加者を引き続き募集中です。◆

ご参加ご希望の方は、小田原・箱根「からくりパズル」を広める会HPより申し込み書をダウンロードしていただくか、小田原・箱根「からくりパズル」を広める会事務局までご連絡ください。

開催日：2011年9月3日(土)、4日(日)
開催場所：ホテル箱根アカデミー(箱根桃源台)及び周辺地域
参加費：28,000円
(ツインルームに相部屋で宿泊の際のお一人様の料金。
1泊2食付・工作教室材料費等込)
申込締切：8月19日 ※定員に達し次第締切りとなります※

※最終募集締め切りは、8月19日です。

＜スケジュール概要＞

9月3日(土) ※ホテル箱根アカデミー集合

受付：11:00～13:00(ホテルロビー)

★大人のための工作教室 / 亀井明夫作：新秘密箱(12回)の工作です。お楽しみ作品もついてきます。

★からくりパズル販売会 / からくり創作研究会以外にもいろんなパズル関係のお店が出ます。

出店者も大募集！あなたのパズルを販売してみませんか？

★オークション・コレクション自慢大会 / オークションの売上げの一部を森林保護活動に寄付します。

★新作共同開発会議 / からくり職人と一緒に新しい作品を開発します。

9月4日(日)

★からくりパズル講演会 / 「鳳凰」製作者3人による座談会。創作の裏話も飛び出すかも？

～その後貸切バスで移動～

★強羅・関所を観光・土産物店巡り等 / 強羅駅前・角田屋物産では「てりふり人形」の製作実演があります。めったにお目にかかれない貴重な実演です。

★からくり工場見学 / 日々「からくり」が作られている現場に潜入！

17:15 小田原駅西口にて解散予定



■ 第3回からくりパズルアイデアコンテスト 入選作品が完成しました！

今年で3回目となる「からくりパズルアイデアコンテスト」。1月15日～3月31日の期間、全国に向けてアイデアの募集をしました。北海道から関西地方まで、幅広い地域からのご応募の他、地元の小中学校からのご応募も多数いただきました。厳正なる審査の結果、今年は5作品が入選となり、そのアイデアを元に、からくり細工職人等が協力して作品にしました。完成した作品は、現在箱根彫刻の森美術館にて展示され、各賞を決める投票が行われています。

「タンス in タンス 1号機」

発案者：丹羽 秀樹（埼玉県川越市）

和家具の針箱をイメージした作品です。引出がガタガタしていますが、もちろん普通には開きません。何とも大胆な仕掛が待っています。
“小さな”引出は、最後にはちゃんと実用にも使えます。

シンプルな市松模様が美しい飾っておきたくなる作品です。



「横断歩道」

発案者：増池 誠史（大阪府豊中市）

横断歩道は、右左の安全を確認して、気を付けて渡りましょう。安全確認を怠ると横断歩道は渡れません。
子供が横断歩道をわたる姿が、「からくり」として絶妙に表現されています。

どんな開き方をするのか、イメージできるでしょうか？



「ラッコ」

発案者：松本 幸子（神奈川県小田原市）

かわいらしい外観とは裏腹に最も仕掛の凝った作品となりました。

ラッコと言えば、貝を割る愛らしい姿を思い出しますが、まさにその様子が作品になりました。

うまく貝が割れると、もうひとつの仕掛が待っています。



「懐中電灯」

発案者：半田 翔幹（神奈川県箱根町）

「電池を交換したのに、懐中電灯がつかない。」こんな困った経験はありませんか？
そんな場面をうまく「からくり」にしました。
中にセットされている乾電池もライトをつけるためのスイッチもちゃんと仕掛に利用されています。

「懐中電灯らしさ」が光る作品です。



「だるまたいし」

発案者：西田 晃（石川県白山市）

目玉はぎょろりぎょろり、鼻はクルクル動きます。眉毛もあつちが上がったりこつちが下がったりお腹の模様も踊ります。とても表情豊かなだるまに仕上がっています。
だるまの顔をいろいろと動かすとお腹から引き出しが出ます。

原案のだるまの顔の魅力に惹かれ、その表情の再現に挑みました。



第3回からくりパズルアイデアコンテスト 入選作品展示等についてのご案内

展示期間：7月23日～9月4日

場所：新館インフォメーション(入場無料スペース)

<投票> 皆さんからの一票で各賞が決まります！

投票期間：7月23日～8月16日

<表彰式>

開催日：8月20日(土)

場所：彫刻の森美術館・ゲストハウス(入場券が必要です)

■ 開催中！ からくりパズルフェスタ2011のご案内

現在、小田原・箱根、および周辺自治体各所において、からくりパズルフェスタを開催中です。毎年大好評の「からくりパズル工作教室」をはじめ、箱根町内をまわる「スタンプラリー」・展示・からくりパズルパフォーマンスなどなどイベント盛りだくさんで開催中です！

詳しくは、HPをご覧ください。